

掲載日 令和 5 年 9 月 7 日
担 当 教育指導課 池亀
T E L 090-1406-7853
メール j-ikegame-masato@ict.shimanet.ed.jp

高校生と大学生が“地域”について考える 「地域探究フィールドワーク@まつえ」開催

島根県教育庁教育指導課は、公立大学法人島根県立大学人間文化学部地域文化学科の協力のもと、令和 5 年 9 月 10 日（日）に高大連携プログラム「地域探究フィールドワーク@まつえ」を開催いたします。このプログラムでは、「総合的な探究の時間」などにおいて地域の魅力発信や課題解決に取り組む高校生が、島根県立大学の岩本晃典先生と学生からフィールドワークについてレクチャーを受けます。その後、松江市内でフィールドワークやインタビューを実践し、地域に関する理解を深め、見つけた魅力や課題をまとめ発表します。様々な大人と交流を行い、大学生と高校生が学び合いながらフィールドワークを実施するため、高校生・大学生が地域やキャリアについて考えるきっかけとなるような機会となることも目指しています。

「地域探究フィールドワーク@まつえ」について

【開催概要】

プログラム名：「地域探究フィールドワーク@まつえ」
開催日時：令和 5 年 9 月 10 日（日）9:00～17:00
開催場所：松江市市民活動センター 505 研修室・松江市内の商店街
参加者：松江市内の高校生 6 名
講師：島根県立大学人間文化学部地域文化学科観光創造研究室 岩本晃典 助教
島根県立大学 地域文化学科の学生 2 名（フィールドワーク時の助言・引率）
主催：島根県教育庁教育指導課
協力：公立大学法人島根県立大学人間文化学部地域文化学科観光創造研究室

【プログラム】

8:55 松江テルサ前集合
9:05 松江市市民活動センター到着
自己紹介、班分け、フィールドワークのレクチャーを受ける
10:30 高校生と大学生によるフィールドワーク開始
12:00 昼食・ランチ会場のフィールドワーク
13:30 フィールドワーク再開（松江市役所観光部観光振興課の職員によるガイド・解説）
15:00 松江市市民活動センターに戻る
15:10 調査結果をまとめる・調査結果を発表・リフレクション
17:00 解散

講師の岩本先生より

修学旅行や研修などで県外・国外を訪れると、街並みや建物、人々の雰囲気や文化など、地域の「日常」すべてが新鮮で発見に溢れていたという経験はありませんか？その時、他の誰かの「日常」は、私たちにとって、とても価値のある資源となっていることに気づくでしょう。これがまさに旅や観光の大きな魅力であり発見です。

今回のワークショップでは、オーストラリア発祥のスポーツである「ロゲイニング」という手法で、地元の日常化した資源を発見していきます。人気の飲食店も巡りつつ、様々な人や場所の魅力と出会う「旅」のような活動です。島根県立大学の学生や教員と一緒に、日常に隠された地域の魅力や課題を再発見してみましょう！